

三重県アセアンビジネスサポートデスク現地レポート

平成26年10月27日

三重県アセアンビジネスサポートデスク

株式会社野村総合研究所（NRI）

アセアンでも広がりつつあるイスラム金融

最近、新聞紙上などで「イスラム金融」という言葉が、目立つようになっていきます。イスラムという言葉から、中近東の話だと思われる方もいらっしゃると思いますが、アセアン諸国にも、イスラム教徒が多い国があり、それらの国では、イスラム金融が広がりつつあります。特に、インドネシアやマレーシアというイスラム教徒が多い国では、既に一般的な金融になりつつあり、シンガポールなどでも、利用されつつあります。

まず、イスラム金融とは、どのような金融システムであるかを簡単にご説明します。イスラム金融とは、イスラム法に則った金融取引・サービスの総称のことです（銀行・証券・保険を含む）。特徴としては、主には以下の点が挙げられます。

- ① イスラム教の聖典「コーラン」等の教えにもとづき、金利の受け払いや反道徳的な事業への投融資の禁止などされている。
- ② 「金利」の受け払いが禁止されている
- ③ イスラム法に照らして反道徳的な事業（豚肉、アルコール、賭博、武器製造など）に対する投融資が禁止されている
- ④ 不確実性のある物に関する契約等や投機的行為が禁止されている
- ⑤ 投融資により発生する利益、損失については事前に合意された割合に応じて分担する

ここで、「金利」の受け支払いが禁止されているという特徴から、イスラム金融から融資を受けると「無利子」であるので、資金調達手段として大きな魅力があると考えられる方もいらっしゃると思います。しかし、「金利」の受け払いは禁止なのですが、⑤に記載されていますが、利益や損失を分担することになっており、概念的な「金利」はあり、無利子融資ではありません。イメージとしては、金融といっても、投資に近い概念で、「金利」の概念からすると、通常の融資の平均的な金利よりも高いことも多いのが実態であるといえます。従って、必ずしも金利的なメリットはありません。

イスラム教でないとイスラム金融を活用できないというわけではないので、日本企業でも、イスラム金融を活用する例が出ています。その理由は、イスラム市場でビジネスするためです。石油ビジネスなど中近東でビジネス展開をする企業にとっては、イスラム金融の活用が前提になる場合があります。石油ビ

ビジネスなど大型でなくとも、イスラム教徒の方々を対象にビジネス展開をする際、イスラム金融を活用することにより、教徒からの信頼を得るためにイスラム金融を活用するケースがあります。

今後、イスラム教徒の方々とビジネスをすることを検討されている方は、イスラム金融を活用することにより、ビジネス展開がしやすくなる可能性があります。マレーシアやインドネシアなどでビジネス展開を検討されている方は、イスラム金融の活用も視野に入れながら、検討されると良いと思います。最近では、関係書籍も多く出版されるようになっているので、是非御検討下さい。